

板絵観世音菩薩三十三身応現図及び板絵不動・毘沙門図



| | |
|--------|--|
| 指定区分 | 県指定重要文化財(絵画) |
| 読みかた | いたえかんぜおんぼさつさんじゅうさんじんおうげんずおよびいたえふどう・びしゃもんず |
| 所在地 | 美咲町定宗 本山寺 |
| 指定年月日 | 平成11年3月16日 |
| 解説 | 本山寺本堂の内側柱間の内壁上方に、額装して懸けられている板絵35枚。裏面の墨書から、室町時代後期の藤原慶阿弥によって奉納され、元禄3年(1690)に宝蔵坊永俊により補修・彩色されて、新たに不動・毘沙門図が寄進されたと考えられる。 |
| アクセス方法 | |
| 公開状況 | 非公開(県立博物館保管) |
| 設備 | |
| 備考 | |